

たちばな学び館だより

2023年7月号 発行：たちばな学び館・高崎地域生活課

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。
ご家族お揃いで読書はいかがですか。



所在地

〒889-4592

都城市高崎町大牟田 1150 番地 1

電話とファックス 0986-45-8181

たちばな学び館は、小さな図書館です。

たちばな学び館は、高崎総合支所 2 階にあります。

どなたでもお気軽にご利用いただける図書室です。

土曜日・日曜日は、東側の警備員室前出入口をご利用ください。

【休館日】

毎週月曜日、祝日、12月29日～1月3日、6月1日～6月15日

【開館時間】

午前9時30分～午後1時、午後2時～午後5時
(午後1時～午後2時は閉館です。)

【館外貸出】

一度に3冊まで(未返却含む)、期間は2週間です。

宮崎県立図書館・都城市立図書館の
蔵書も、借りたり返したりできます。
気軽に声をかけてくださいね。



学習スペースを設けます！

日程：7/24(月)から8/25(金)の間の平日

時間：9時～17時

場所：高崎総合支所 1 階西側 地域生活課前スペース

※ 座席数に限りがあります。

小中学生向け課題図書

「第69回青少年読書感想文全国コンクール」

「第67回西日本読書感想画コンクール」の本を一部揃えています。

※読書感想文・感想画の図書については、貸出期間は1週間です。



新刊案内

『魔女と過ごした七日間』 東野 圭吾/KADOKAWA

その夏、信じられないことばかり起きた。

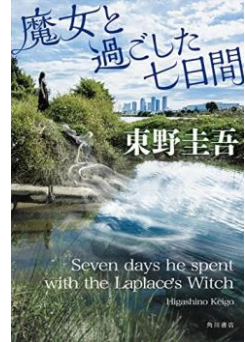
A Iによる監視システムが強化された日本。

指名手配犯捜しのスペシャリストだった元刑事が殺された。

「あたしなりに推理する。その気があるなら、ついてきて」。

不思議な女性に導かれ、父を亡くした少年の冒険が始まる・・・。

「ラプラスの魔女」シリーズ。



『あなたはここにいないとも』 町田 そのこ/新潮社

本当の自分を取り戻すための、5つのやさしいレシピ。

恋人に紹介できない家族、会社でのいじめによる対人恐怖、人間関係をリセットしたくなる衝動、わきまえていたはずだった不倫、ずっと側にいると思っていた幼馴染との別れ・・・。

もつれた心を解きほぐす5篇を収録した短編集。



『オール・ノット』 柚木 麻子/講談社

これがシスターフッドの新しい現在地！

友達もいない、恋人もいない、将来の希望なんてもっとない。

貧困にあえぐ苦学生の真央が出会ったのは、かつて栄華を誇った山戸家の生き残り・四葉。

「ちゃんとした人にはたった一回の失敗も許されないなんて、そんなのおかしい」。

彼女に託された一つの宝石箱が、真央の人生を変えていく・・・。



他にもたくさんのお本を入荷しています！ぜひご来館ください♪